

令和3年4月2日
福島河川国道事務所
福島県・伊達市

復興支援道路《E13 東北中央自動車道》

東北中央自動車道（相馬～福島）全線開通！
東北中央自動車道「霊山IC～伊達桑折IC」間が
令和3年4月24日（土）15時30分に開通

国土交通省が事業を進めてまいりました復興支援道路 東北中央自動車道（相馬～福島）のうち、霊山IC～伊達桑折IC間 延長10.2kmが、**令和3年4月24日（土）15時30分に開通**することとなりましたので、お知らせします。
また、下記のとおり**開通式典を開催**します。

〈今回の開通による主な整備効果〉

- 東北中央自動車道や相馬港の整備により産業活性化を支援
- 物流効率化により地域の基幹産業を支援
- 迅速で安定した救急医療活動を支援

■開通式典

開通式典について、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、一般の方の参加を取りやめ関係者のみで行うこととします。

- 1) 日時：令和3年4月24日（土）11時00分～
- 2) 場所：福島県伊達市岡沼 地内 伊達桑折IC（別紙：式典会場案内図参照）
- 3) 主催：福島県・伊達市・国土交通省東北地方整備局
- 4) 次第：挨拶、来賓祝辞、テープカット・くす玉開披、通り初め 等

- ・今回開通する区間は、無料で通行出来ます。
- ・開通区間は自動車専用道路です。歩行者、自転車、軽車両、125cc以下の二輪車は通行出来ません。
- ・開通時間直前の路上駐車は、通行の妨げになりますのでご遠慮願います。
- ・お車でお越しの報道関係の方は「別紙：式典会場案内図」を参照下さい。
- ・報道関係の方は、別添「送信票」による事前申込をお願いします。

〈福島県政記者クラブ、福島市政記者クラブ〉

〈お問い合わせ先〉

国土交通省 東北地方整備局 福島河川国道事務所 電話：024-546-4331
副所長 奥 豊（内線 205）

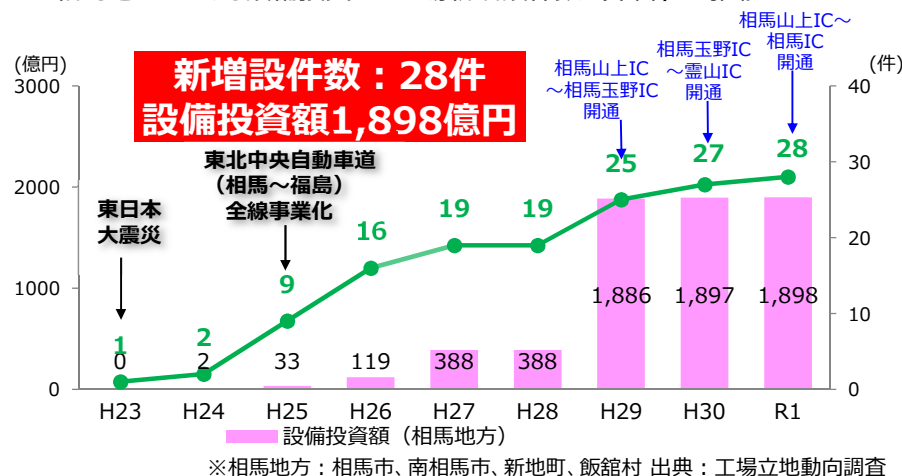
東北中央自動車道や相馬港の整備により産業活性化を支援

- 東日本大震災後、東北中央自動車道や相馬港の復旧・復興により相馬地方の工場新增設件数や設備投資額が増加。
- 相馬港に、新たに立地した鉄鋼加工メーカーでは、東北中央自動車道を利用し、福島県内のみならず山形県等へも取引を拡大。
- 東北中央自動車道（相馬～福島）の全線開通により輸送時間が短縮され、被災地の産業活性化を支援。

▼相馬港および周辺工業団地の企業立地状況

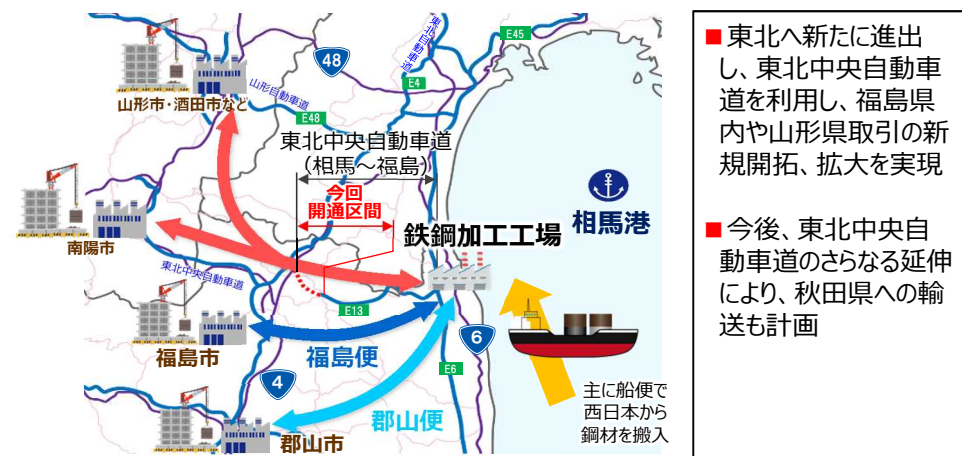


▼相馬地方における設備投資額と工場新增設件数（累計）の推移

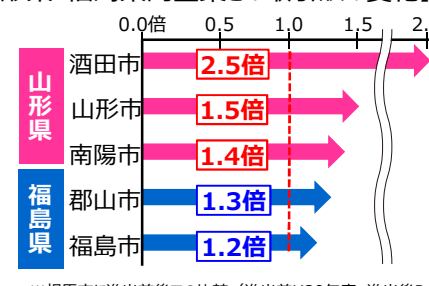


▼鉄鋼加工メーカーの輸送効率化の事例

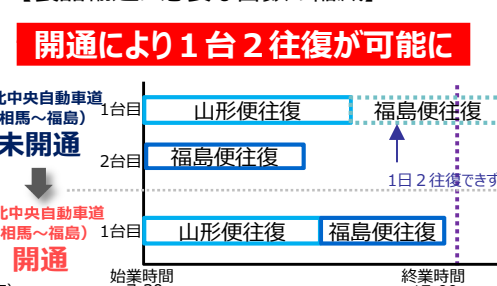
【東北中央自動車道開通による物流効率化】 物流効率化で事業の新規開拓と拡大



【山形県・福島県内企業との取引額の変化】



【製品輸送に必要な台数の縮減】



- アクセスが優れることから相馬港に進出し納期短縮により山形方面への顧客獲得、取引増加に繋がっています。
 - 物流効率化で山形方面と福島中通り方面への輸送は1台2往復が可能となり製品輸送に必要な台数も縮減しました。
- 出典：鉄鋼加工メーカーヒアリング結果 (R3.1)

物流効率化により地域の基幹産業を支援

- 福島県は夏秋きゅうりの収穫量が全国1位であり、伊達地域が一大産地となっている。
- 地元JAでは、夏秋きゅうり産地日本一を継続するため、相馬地方に新たな生産拠点を設け、東北中央道を利用し出荷予定。
- 東北中央自動車道（相馬～福島）の全線開通により、輸送の効率化による農業振興、地域の特産物の出荷拡大を支援。

▼ J A ふくしま未来の事例



東北各地へ出荷

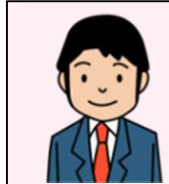


きゅうり選果機を増設した
J A ふくしま未来 東部広域共選場 (伊達市保原町)



関東・関西・北陸方面へ出荷

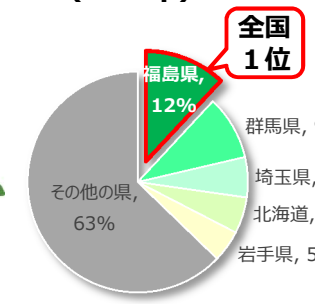
【凡例：搬送ルート例】
 開通後のルート
 相馬からの構想ルート



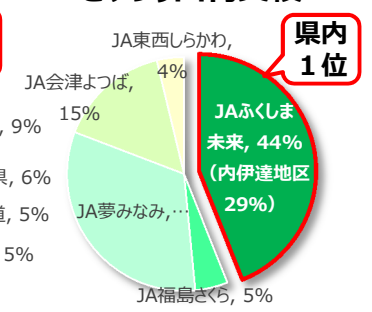
■ 職員には相馬地方の方も多く、**全線開通すれば相馬からの通勤が可能となり、相馬から通いたいという意向を聞いています。**

出典：J A ふくしま未来ヒアリング結果 (R3.1)

■ 夏秋きゅうりの収穫量 (R1年)



■ J A 全農福島取り扱いきゅうり出荷実績



出典：「作況調査（野菜）結果」
（農林水産省）

売立期間：R2/07/01～R2/10/31
出典：「J A 全農福島」

【日本一の夏秋きゅうり産地】

・ J A ふくしま未来伊達地区きゅうり生産部会が2018年度の夏秋きゅうり販売高26億円を達成し、全国トップ。

資料：日本農業者新聞2019年2月21日付東北版

■ J A ふくしま未来による「夏秋きゅうり産地日本一継続構想」

■ 相馬地方での生産拡大を目指しています。収穫されたきゅうりは伊達の共選場で選果し、全国出荷も可能となるため**相馬福島道路の全線開通が欠かせない要素**です。

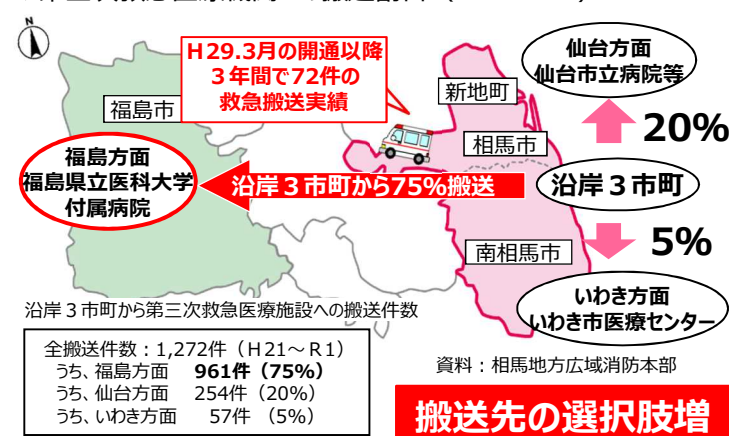


出典：J A ふくしま未来ヒアリング結果 (R3.1)

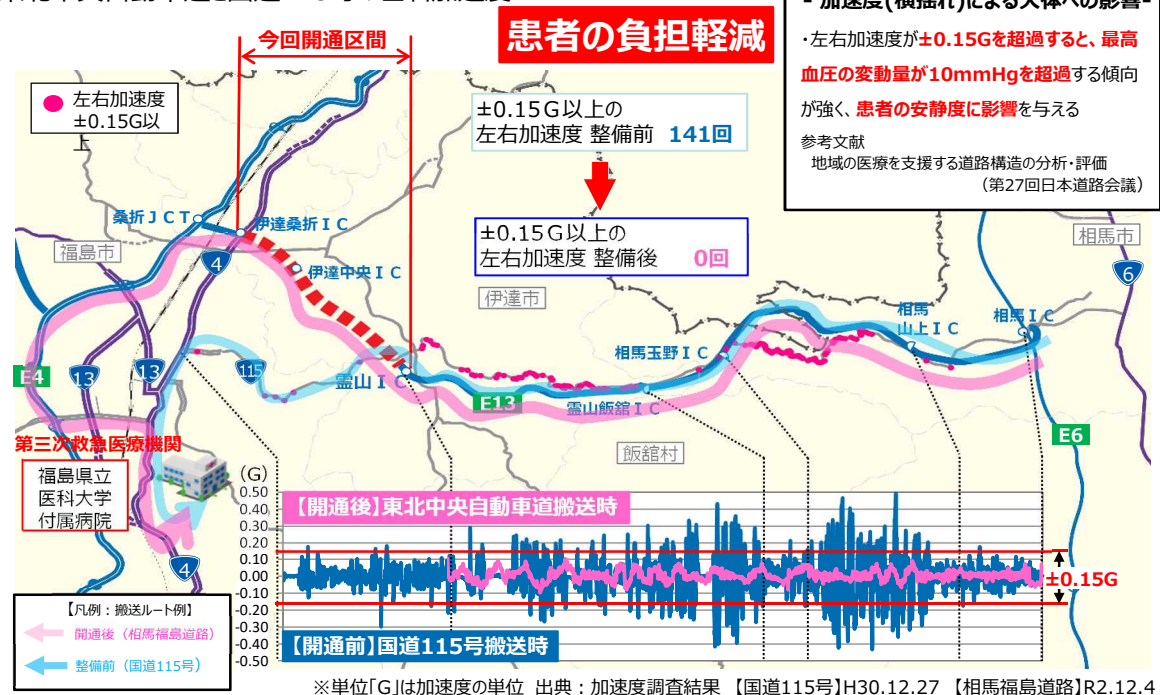
迅速で安定した救急医療活動を支援

- 第三次救急医療機関がない相馬地方沿岸部では、約8割が福島県立医科大学付属病院へ搬送。
- 現道は急カーブなど線形不良箇所が多く、搬送時の患者容体への影響が懸念。
- 搬送時間の大幅な短縮、安定した搬送が可能となり、「命の道」として迅速な救急医療施設への搬送と安定性向上を支援。

▼第三次救急医療機関への搬送割合 (H21～R1)



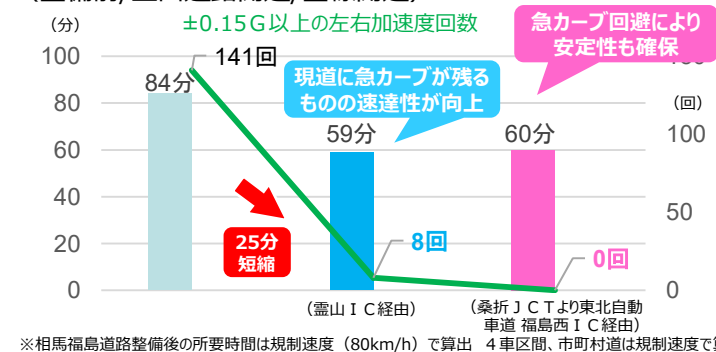
▼東北中央自動車道と国道115号の左右加速度



■ 全線開通すれば、搬送時間短縮と患者負担軽減が期待でき、内陸方面の搬送の選択肢も増えるため、相馬福島道路を利用し東北道で降りることになると思います。

出典: 相馬地方広域消防本部ヒアリング結果 (R2.10)

▼相馬市役所→福島県立医科大学付属病院の搬送時間比較 (整備前/霊山道路開通/全線開通)



整備前

緊急車両の走行に支障

整備後

冬期も安定した走行を確保

■ 急カーブや急な坂道が無くなり、搬送時の速達性と安定性が向上しました。

出典: 相馬地方広域消防本部ヒアリング結果 (R2.10)

【式典会場 案内図】



【式典会場 詳細図】



(別添)

F A X 送信票

式典当日の取材にあたってのお願い

式典会場の駐車場は台数に限りがございます。
台数把握のため、4月12日(月)までに下記にご記入のうえ、本状の
F A Xをお願いいたします。別途、駐車券を送付いたします。

記

福島河川国道事務所 総務課 行
F A X 0 2 4 - 5 4 6 - 3 0 9 2

○駐車台数 台

住所 〒

会社名

部署

取材者氏名

T E L

※こちらから連絡させていただく場合があります。連絡が取れる電話番号をご記入ください。

※開通式前に式典内容等の説明をさせていただきますので、10時20分までに式典会場にお集まりいただきますようお願いいたします。